

■ ピア・コミュニティ創設 10周年を機に、活動意義を改めて考える ■ 「ピア・サポート活動報告・交流会」を開催

【日 時】10月22日(日)13:00~17:00 【場 所】梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール

関西大学ではこのたび、ピア・コミュニティ創設 10周年記念「ピア・サポート活動報告会・交流会」を、10月22日(日)13:00より梅田キャンパスにて開催します。

本件の
ポイント

- ・「過去・現在・未来」の3つの時間軸から大学ピア・サポートの意義を考える
- ・学内ピア組織の中心ともいえる、学生センター所管の「ピア・コミュニティ」が創設 10周年
- ・現役サポーター(大学生)および現場の教職員が多面的に意見を交換

学生(仲間)同士の支援・学び合いを実践するピア・サポート団体「ピア・コミュニティ」は、2008年に発足し、「国際」「スポーツ」「図書」「IT」「イベント企画」「悩み相談」など、多分野にわたるピア活動を展開してきました。

同組織を含め、現在、学内ピア組織の規模は30種以上延べ1,500人超に上ります。こうした学生同士が学び合う環境は、本学のポリシーである『考動力』(自律力、人間力、社会力、国際力、革新力)育成の場としても機能しており、ピア組織同士の連携強化を軸に、学生の主体的な学びを支援する仕組みを構築する動きが全学的にも進められています。

当日は、まず「共同学習」「学習支援」等を専門とする山田嘉徳氏(大阪産業大学講師)による講演ならびに現役サポーターと大学教職員による意見交換等を通じて、「過去・現在・未来」の3つの時間軸から大学ピア・サポートの意義を考え、事業拡大に向けたヒントを探ります。そこでの提言を受け、フロア全体によるワークを実施し、参加者全員で新たなピア・サポート企画について議論・検討します。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

記

【日 時】 10月22日(日)13:00~17:00

【場 所】 梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール

大阪市北区鶴野町1-5(阪急梅田駅から徒歩約5分、JR大阪駅から徒歩約10分)

【対 象】 ピア・サポート団体所属の大学生および関係教職員 【定 員】 200名

【内 容】 13:00~ オープニング(来賓挨拶、関西大学ピア・コミュニティの活動紹介)

13:40~ 講演会・パネルディスカッション「今、改めて考える大学ピア・サポート」

○講演者:山田 嘉徳氏(大阪産業大学講師)

○コーディネーター:山咲 博昭(日本ピア・サポート学会会員、本学職員)

○パネラー:松田 優一(日本ピア・サポート学会理事、本学職員)

松村 吉信(本学学生センター副所長、化学生命工学部教授)

現役サポーター2~3名(予定)

14:50~ ワークショップ「ピア・サポート活動を考えよう」

フロア全員によるワークを行い、新たなピア・サポート企画を検討する。

以 上

※当日の取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当:石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■ 講師プロフィール

・山田 嘉徳氏（大阪産業大学講師）

本学 OB。学生支援室 TA/RA としてピア・サポートにかかわり、現在は大学講師を務める。共同的な学び合いを促す学習メカニズム、アクティブラーニングの教育効果検証、ラーニングコモンズにおける学習支援に関する研究を行う。本学においても、ピア・サポート活動がどのような場面で役立つのかを、「ピア・サポート詳論」と題した講座を通じて発信している。

■ ピア・コミュニティ概要

学生センター配下に設置された、ピア・サポート（学生による学生の支援）を実践する小集団。現在 5 つのコミュニティがあり、クラブ・サークルなどの課外活動団体と同様に、一つの目標に向かって仲間同士で力を合わせ、大学の支援機関と連携しながら活動を行っている。

（構成団体）

① ピア・コミュニティ運営本部（2008 年～）

ピア・コミュニティを発展させていくため、各コミュニティのサポートや一般学生へのピア・サポートの普及を行う団体。各団体間の情報共有や話し合う場である代表者会議の運営、ピア・サポートに役立つスキル等を身につけるための合宿の企画などを行っているほか、複数のピア・コミュニティ間の連携を支える役割を担う。

② 国際コミュニティ“KUブリッジ”（2008 年～）

留学生に対して、日本での生活支援や大学での学習支援など、学生生活を送る上での悩みや不安を解消できるようにサポートを行う団体。また、日本人学生と留学生の架け橋（bridge）となるように、国際交流イベントを企画するなど、日本文化の普及ならびに学生間交流の促進にも努めている。

③ KUコアラ（2009 年～）

学生の図書館利用の促進および学生同士の交流・情報交換を図れる場づくりを目的として、総合図書館を拠点に学生目線で活動を行う団体。主な活動内容は、学生サポーター独自の目線で選んだ本を特集する「特集本展示」や、紀伊國屋書店との共催イベント「POP 講座」などの企画、また、図書館所蔵の書籍を紹介する「コアラ通信」や「関大生に読んでほしい本 100 選」冊子の作成など。

④ KUサポートプランナー（2009 年～）

各種イベントを通じて、「自分たちの活動を発表・披露する場所がない」「たくさんの学生と一緒に活動したい」という思いを抱く学生をサポートする団体。学生からアイデア企画を募集し、共同で立案から実施までを行い、多様な価値観・ニーズに応じたイベントを発信する。

⑤ KUサポーターズ（2009 年～）

「仲間同士の助け合い」をキーワードに、学生による学生のための相談業務を行う団体。「ほっこり相談室」という窓口を設置し、勉強や人間関係など、誰に相談すれば良いかわからない学生生活の悩みを、同じ学生の立場からサポートする。また、講演会やワークショップを通して、学生生活における些細な悩みや問題についての啓発活動も行う。

